



未来への周遊券

今月下旬、発売決定!

著者: 最相葉月・瀬名秀明

「未来を考えるとすることは、私たちひとりひとりが
今と未来の間に「ひとつの装置」を見いだすことなのかもしれない。— 瀬名」

「星新一もまた、暗闇と希望を知る人だったのだろう。
…暗闇と希望をつなぐのは物語る力だろうか — 最相」

「ひとつだけ光速を超えられるものがある。それは物語だ — 瀬名」

「やっかいものの黄砂が地球サイズでは海の恵みになる。
ずっと昔から地球を旅していた砂粒を追いかけて、
人もようやく未来行きふりだしに戻った — 最相」



……目を開く言葉、心揺さぶる言葉が全頁につまった、感動の往復書簡。
1年半「産経新聞」で連載された名物記事が、ついに単行本化!

書店員さんの感想より

「一回見開き二ページ読みきりの往復書簡という形式もあって、
文章がきりりと引き締まっていて、立ち姿がとても美しく凛々しい。
十年に一度の傑作。」 (ジュンク堂書店池袋本店 大内達也氏)

「科学を柱にノンフィクション作家と小説家が融合した魂の往復書簡。
トークショーでも対談集でも味わえない思考の連鎖反応。
二人によって私の未来が広がった。」 (萬松堂古町本店 中山英氏)

●目次

- I 2008年春 未来をめぐる旅
- II 2008年夏 時間と空間を超える旅
- III 2008年秋 生命の不思議をめぐる旅
- IV 2009年冬 子どもの未来をめぐる旅
- V 2009年春 宇宙と伝統をめぐる旅
- VI 2009年夏 感覚をめぐる旅
- VII 2009年秋 いのちをめぐる旅

《巻末》

未来を周遊するためのブックガイド 付

●著者代表作

最相葉月／『絶対音感』(小学館)、『星新一 ～1001話をつくった人』(新潮社)

瀬名秀明／『パラサイト・イヴ』(角川書店)、『デカルトの密室』(新潮社)

判型: 46判上製

価格: 1,500円(税抜)

頁数: 187ページ

発行日: 2010年2月下旬

装丁: クラフトエヴィング商會

『未来への周遊券』 最相葉月・瀬名秀明(著) 2月下旬発売	注文欄 ご注文数 冊
----------------------------------	------------------

* ミシマ社の本の仕入方法について (基本パターン) *

- 直接取引(返品可) *詳細は別途、「取引覚書」をご用意しています。
- ①掛率: 70%
- ②納品: 宅配便で直送します(送料はミシマ社負担)。
- ③返品: 随時入帳可能(送料は書店様負担)。
- ④精算: 新刊などは3ヵ月後、補充などは当月請求。
返品は受領月の請求金額から控除、控除しきれなかった場合は、
次回の請求より相殺を原則とする。
- ⑤支払: 月末締めでご請求、翌月末までのお支払い。手数料ミシマ社負担。
- 取次ルート(返品不可)
注文品のみ出荷、返品はできません。太洋社様経由で各取次へ搬入します。

貴店名:

ご住所:

TEL:

FAX:

ご担当者:

様

通信欄